

要約書

剥離爪 1 6 4 は、幅方向の幅 W_1 が 5 [mm] であり幅方向の断面が先端に向けて高さが低くなる矩形を有し、且つ、この矩形の上辺両端が面取り部分半径 $r = 1$ [mm] となるように面取されている。これにより、トナーシートと剥離爪 1 6 4 の接触面積が広く、それゆえ剥離爪 1 6 4 のトナーシートを搬送する表面の面圧が小さくなる。したがって、トナーシートを剥離爪 1 6 4 により剥離し搬送する際、トナーシートが剥離爪に接触しても、その材料が剥離爪表面で擦れて削れることなく、また、剥離爪 1 6 4 の上辺両端で削れることなく搬送することができる。